

誤食の多い食べ物

ギョウジャニンニク ユリ科 **食**

低地の林内、山地の日当たりの良い傾斜地に生える。

ニンニク臭があり茎は赤紫色を帯びる。

葉はイヌサフラン、スズランに似ている。



スズラン 毒

イヌサフラン ユリ科 **毒**

野山では見られない、園芸用にコルチカムという名で球根が販売されている。

光沢のある長い葉は夏には枯れて秋にクロッカスに似た薄紫の花が咲く。

有毒範囲 : 全草

有毒成分 : コルヒチン

中毒症状 : 嘔吐、腹痛、下痢、けいれん、呼吸の乱れ、死亡することもある



左 行者ニンニク

右 イヌサフラン

ニラ ユリ科 食

ニンニクと同じネギの一種で古代に中国から渡来。

硫化アリルによる特有臭を持つ香味野菜。

葉は平たい。夏に白い花。

スイセン ヒガンバナ科 毒

原産地は地中海沿岸。葉の中央がくぼんでいる。

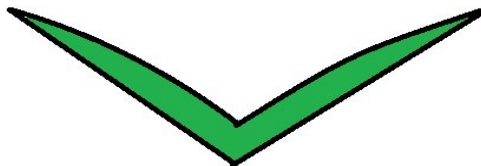
有毒範囲：全草、特に球根

有毒成分：リコリン

中毒症状：嘔吐、下痢、けいれん

葉の形状 断面図

スイセン 葉の中央に浅いくぼみがある



ニラ 葉は平たい



<https://ski.2lala.net/sansai.html>

ニンソウ キンポウゲ科 食

一株に二輪の花がつくとされるが実際には一輪や三輪もある。

目出しどき、ニリンソウとトリカブトは葉の形がそっくりで混生する場合がある。

ニリンソウは早春に白い花が咲く。葉は三裂し荒い切れ込み。根は横に走りひげ根を出す。

トリカブト キンポウゲ科 毒

和名鳥兜は花の形が雅楽の冠に似ていることからつけられた。

ニリンソウの生育環境に好んで生える。ヨモギ、シャク、モミジガサ、ゲンノショウコに間違ふ。

有毒範囲：全草

有毒成分：アコニチン(青酸カリの100倍の毒性がある)

中毒症状：口のしびれ、呼吸困難、心臓麻痺、死亡



左 ニリンソウ

右 トリカブト



スキーハイク北海道 <https://ski.2lala.net/> > 山菜採り <https://ski.2lala.net/sansai.html>